

遠賀

No.149 2018. 2.10

発行／福岡県遠賀町議会

議会だより



特集

新春対談 ～わたらしい小倉編を探して～	2
12月定例会	4
中学生との意見交換会	5
委員会レポート	6
一般質問	7
議会広報モニター募集	12

“ふれあい”人権フェスタ in おんが
平成 29 年 12 月 10 日
遠賀中央幼稚園の園児によるかわいい
歌が終わり、1 階ギャラリー“おんがマ
ルシェ”で販売していたパンや菓子を手
にほっとした表情の先生。
人権フェスタは人権について考えてい
ただけるよう、5 年に一度開催されます。

わたらしい小倉縞を探して

新春対談



謹んで年頭のご挨拶を申し上げます

町民の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。また、日ごろから町議会に対する温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

今回、染織家である築城則子さんに師事され、ご活躍中の小野亜由美さんとの対談の機会をいただきましたのでご紹介いたします。

遠賀町議会 議長 古野 修

議長 今日は、議会の方にお越しいただき、ありがとうございます。

議会だよりでは年頭に、町民の皆さまの中で、輝いている方を新春対談という形で紹介しています。どうぞよろしくお願います。

小野さん はじめまして。小野亜由美と申します。

自宅にて手織りで小倉織を制作をしています。本日はどうぞよろしくお願います。

小倉織とは

議長 築城則子先生が、昔の小倉織の切れ端を見かけられたのが、小倉織との出会いとお聞きしま

したが。

小野さん 築城先生が、八幡東区の骨董屋さんで小さな切れ端を見つけられて、そこから1984年に復元されました。今年で34年目に入ります。

議長 工芸会HPで小倉織の作品を拝見しましたが、現物はやっぱり違いますね。もつと厚みがあるかと思っていました。

小野さん なめらかな手触りなので、お客さまの中には、「絹ですか」と尋ねられる方もいらつしやいます。光沢があつて、しっかりとした織物です。織りながら布の物差しで長さを測っていくのですが、緯糸が密に入っているの

で固定に使う針が刺さりにくいこともあります。

染色の面白さ

議長 小倉織は、自然界にある草木から色をいただいて木綿糸を染めることからがスタートなんです。

小野さん 欲しい色に必ず染まる訳ではないので、そこが楽しいところでもあります。

染めに関しては、まるで理科の実験のようです。糸を染めるときに一定の温度に保ちながら進めるのですが、温度計で常に計りながら作業します。その他、発色や色の定着を目的として媒染という

作業工程があります。例えば、椿の灰で作る灰汁あじを媒染材として使用しますが、アルミ成分を多く含んでいまして、使う際はpH（ペーハー）を計つて適度なpHに整えてから使用します。

議長 染色の材料は、どんなものを使われますか。

小野さん 身近なもので挙げますとオレンジ色に染まる染料として玉ねぎの皮は貴重です。また桜は、花の咲く前の枝で染めるのですが、本当にきれいな桜色になります。昨年は、コミュニティセンターで剪定された枝をいただいて染めました。

桜自体、なかなか手に入らない貴重な染料です。ので、どこかで桜を切るという情報を聞いたらくらうしてもいただきたいです。梅もきれいな色に染まる染料で、花が咲く前の

枝を使います。同じ梅の木でも、年によってオレンジっぽくなったり、ピンク味が強かったりするので、「あの色が良かったな」と思っても同じ色に染まるとは限りません。そこが面白いところでもあります。

玉ねぎの皮や、ぎくろの皮は手に入った時に乾燥させて保存しています。**議長** どれも「あく」のある植物ですね。

小野さん 「あく」があるとよく染まるようです。**議長** トマトも「あく」が強いですよ。素手で葉に触ったら緑色が取れなくなります。

私は、ふだんは農業をやっていますが、数年前、染めの材料に使うからと、かぎとつたトマトの脇目を取りに来られる方がいました。服に付いたら緑になるので、緑色になると思うのですが。

小野さん トマトで染めてみるのも面白そうですね。

ただ、草木染は、染料によって日光など光の影響で褪（た）色しやすいため、そこさえクリアできれば、トマトも使えるかもしれません。

議長 トマトなら、町内にたくさんありますので、ぜひ試してみてください。

織りの面白さ

議長 織りの工程で一番気を遣うところはどんなことですか。

小野さん 機拵（はたし）えといつて、これは整経（せいけい）した糸を機にセットする作業なのですが、この時、糸の扱いをおろそかにしてしまうと、織りに直接に影響して、経系（たて）の張りが狂って、傷

の原因になることがあります。どの作業も丁寧に進めなければいけません。**議長** 織り始めて完成するまでに一番長くかかる作品の場合、どのくらいかかりますか。

小野さん 築城先生は、「機に糸をかけて、いざ織り始めるときには、作業の8割が終わっている」とおっしゃるのですが、織り以前の作業の方が多岐に亘ります。

織る作業は2割ですが、幅が広く長さもある袴のほうか、織るのに時間がかかります。幅が広いと力が分散してしまつて、打ち込みも入りにくくなります。

織りにかかる時間ですが、ずっと機に向かつて織り続ける訳ではなく、日によって精練や染めなどの作業を挟むので正確な時間をお答えするのは難しいです。

議長 縞だけのデザインだと制限される部分が多いですか。

小野さん 小倉織は経糸の本数が緯糸の約3倍なので、縞にしか表現できない織物です。職業病的ですが、日常に色々な縞を目にするので、「これ、参考ににならないかな」というふうに見てしまいます。築城先生のところ、6年間、勉強させていただきました。先生とは違うデザインを目指しているのですが、私らしい小倉縞（こくらかむ）つてどのようなものなんだろうというの、独立して以来、答えのないテーマです。

先生が縞をデザインされ尽くされたのではないかと思います。

遠賀町への思い

議長 遠賀町への思いを聞かせていただけますか。

小野さん 制作に行き詰ったときに散歩することがあります。山や川、野鳥など、遠賀町は美しい自然が至る所にあるので、ずっと気持ちの安らぐ町であつて欲しいと思います。

以前、泊まりに来た友人が日が暮れてから到着したこともあり、駅の南側を見て真つ暗なことに驚いたのですが、その「暗闇」の部分が遠賀町らしくて良いと思いました。

また田植えのころ、夜中に遠くから聞こえるカエルの声に耳をすますことが好きです。そういう原風景みたいなものはずっと残して、発展すると思いいいなと思います。**議長** そのように感じられることが、すばらしい作品が生まれる一つのきっかけになつてもらえたら、

うれしいですね。

これからも一人でも多くの方に小倉織を知っていただけるよう、ご活躍されますことをお祈りしています。

今日はどうもありがとうございました。

（注1）整経

製織の準備工程で、必要な経糸の本数を正し、長さ、張力を適度に整えてチキリなど巻くこと。

『三省堂大辞林より』

※小野亜由美さんの作品は、最終ページに掲載しています。



これからもご活躍を期待します

12月定例会は、平成29年12月5日から15日までの11日間開催されました。
議案は、平成29年度補正予算、発議など7件が上程され、慎重審議を行いました。

平成29年度

一般会計補正予算

1億342万円増額
(万円未満四捨五入)

(全員一致可決)

第4回目の補正予算は、1億342万円を増額し、予算規模は69億6240万円になりました。

【主なもの】

結婚新生活支援事業補助金

96万円

姓を記載できるようにするため、住民基本台帳システムの改修を行うもの。

施設型給付費

1039万円

町内で新婚生活をスタートする世帯を支援するための補助金。当初予算では3世帯分を計上していたが、追加で4世帯分を予算計上するもの。

システム導入開発委託料

490万円

保育士の処遇改善のため上限はあるが、保育士経験7年以上に4万円、保育士経験3年以上に5000円の業務費を委託するもの。

マイナンバーカード制度の充実を図り、またマイナンバーカードに旧

900万円

電子黒板を各小中学校に

一般備品購入費

900万円

ICT教育推進のため、電子黒板を各小中学校に

2台ずつ購入の他、タブレット型PC等を購入するもの。



電子黒板を使った授業

学童保育事業費・需用費・修繕料

70万円

遠賀南学童保育施設の、明かり取り窓の窓枠の雨漏り修理を行うもの。

力強い水田農業確立事業費補助金

68万円

農地の有効活用のため、農地中間管理機構に対し、期間3年以上の水田の貸し付けを行い、かつ受け手に新たに貸し付ける際

に事業費を補助するもの。

定住促進奨励金

67万円

町内に住宅を取得した人を対象に奨励金を交付するもので、予定していた対象となる住宅が38件から57件に増えたため増額するもの。

湛水防除事業負担金

140万円

高家排水場設備改修に伴い建物解体新築、工事警備にかかる経費によるもの。

特別会計補正予算

(万円未満四捨五入)

国民健康保険事業特別会計

(全員一致可決)

709万円

保険基盤安定負担金の確定により増額するもの。

後期高齢者医療特別会計

(全員一致可決)

85万円減額

広域連合への保険基盤安定負担金の確定により、減額するもの。

公共下水道事業特別会計

(全員一致可決)

200万円

新築工事の増加により、取付管を増やすもの。

専決処分の承認

(注) (万円未満四捨五入)

専決第9号 平成29年度

一般会計補正予算(第3号)

(全員一致承認)

948万円

第3回目の補正予算は、

948万円を増額し、予算総額は6億5898万円になりました。

平成29年10月に行われた、衆議院議員選挙費を専決するもの。

専決処分の報告

(注) (万円未満四捨五入)

浅木小学校空調設備設置

工事請負契約の変更

空調機4組の能力変更に伴い、請負契約の金額を増額するもの。

●契約金額

変更前 6046万円

変更後 6125万円

遠賀南中学校空調設備設置工事請負契約の変更

空調機2組の能力変更に伴い、請負契約の金額を増額するもの。

●契約金額

変更前 4768万円

変更後 4836万円

遠賀中学校空調設備設置 工事請負契約の変更

空調機の容量増加に伴い、受変電設備のキュービクル等の改修・新設を行うもの。

●契約金額

変更前 7229万円
変更後 7703万円

広渡小学校空調設備設置 工事請負契約の変更

産業廃棄物アスベスト含有材の処理数量の変更により、請負金額を減額するもの。

●契約金額

変更前1億441万円
変更後1億165万円

島門小学校空トイレ改修 工事請負契約の変更

西側トイレ解体・撤去に伴い、産業廃棄物処理費を増額するもの。

●契約金額

変更前 6570万円
変更後 6639万円

(注) 専決処分

地方自治法に基づき、本会議の議決が必要な事項について、議決をせずに首長自らが決めること。

緊急で議会を招集する時間がない場合などに限られ、専決処分した場合は、次の議会で報告、または、承認を得なければならない。

決 議

北朝鮮による弾道ミサイル発射に強く抗議する決議案の提出

(賛成多数可決)

北朝鮮は、国際社会からの自制を求める声を無視し、度重なる核実験や各種ミサイルの発射を行っている。

11月29日の早朝、北朝鮮から弾道ミサイルが発射され、青森県西方約250kmの地点に落下した。幸い、この弾道ミサイルによる航空機や船舶な

どの被害はなかったが、北朝鮮による度重なる弾道ミサイルの発射は、国連安全保障理事会決議や日朝平壤宣言に違反することは明白である。

また、北朝鮮に近い遠賀町にとって重大な関心事であり、遠賀町民の安心を脅かす行為として、断じて許すことはできない。

よって、遠賀町議会は、北朝鮮政府に対し、弾道ミサイルの発射禁止や弾道ミサイル計画に係る全ての活動の停止、北朝鮮に義務付けた国連安全保障理事会決議の順守を、再び嚴重に求めるものがある。

なお、政府には、不測の事態に備え、国民の安全確保に万全の態勢を整えるよう求めるものである。

中学生との意見交換会

平成29年10月26日、本会議場にて、遠賀中学校と遠賀南中学校の生徒会執行部を中心とした14人の皆さんとの意見交換会を行いました。

意見交換会は、遠賀町議会基本条例に基づき平成27年からスタートし、今回が3回目の開催となりました。

中学生にとって初めての意見交換会で、議場に入った生徒たちは、少し緊張した面持ちでした。最初に自己紹介を行い、続いて町議会の構成や役割など概要の説明を行いました。

などがあり、要望や意見では「中高生が21時くらいまで勉強できる施設の充実」「駅南の駐輪場や道路の街灯などの防犯対策」

生徒の皆さんからは、「議員の仕事でやりがいを感じることは何ですか」「議員になつてよかったですか」「議員になるために必要な知識はどんなことですか」など議員の日常の活動や課題についてなどの質問がありました。

また、町に対する質問では「駅南の開発がどのような計画で進められるか」「日本は人口が減少しているが遠賀町はどうか」

感想を尋ねると「議員さんの町に対する愛や熱意を感じました」と話してくれました。

傍聴に訪れる住民の方は少ないのが現状ですが、ネットをはじめ役場を含む4か所でライブ中継を行っています。議会に関心を持っていただけるよう、議場に来られない方でもぜひ一度見ていただければと思います。

傍聴者から一言

12月8日の一般質問に政治学級の皆さんが傍聴に来られました。

一般質問が始まると、議員と執行部との議論に真剣なまなざしで聞き入っていました。傍聴後のアンケートでは

政策、事業が確定するまでの過程で、質問・答弁と熱心に議論されていることが、よくわかった。

活発な質問や、わかりやすい説明で、勉強になりました。などの感想がありました。



緊張がほぐれ和やかな生徒たち



委員会レポート

第一常任委員会視察

平成29年10月30日・31日の2日間、岡山県和気町、兵庫県神戸市、淡路市の視察をしました。

今回の視察の目的は、「無料公営塾」や「助け合いのまちづくり事業」によるまちづくりと、大規模震災を教訓とした防災の取り組みについて研究するものでした。

和気町の公営塾は自由参加の英語教育ですが、生徒や児童の4割以上が通っており、部活動感覚で楽しく英語を学んでいるのが印象的で、活動に共感した家庭の町内移住が増えており、人口減少対策の一つとして参考になりました。

また、助け合いのまちづくり事業は、餅つき大会やサロン、青空市等のイベントを通じて希薄に



災害時に活動拠点となる危機管理センター

なった近所のつながりを促進するものですが、財政負担が大きく、補助金に頼らない運営が今後の課題とのことでした。神戸市では、危機管理センターを視察し、防災への取り組みの説明を受けました。震災を経験した神戸市は「大規模災害時に行政が担える役割は限定される」の考えで、危機管理センターの建設や、貯水機能を備えた水道の送水管整備等、インフラを重点的に整備していました。

また自助の面では、自己啓発や防災教育、災害情報の伝達等「市民が自ら決定できる自己決定力の向上」に取り組み、市民の防災意識の高さは本町の参考になりました。

淡路市では北淡震災記念公園を見学しましたが、保存された当時の写真や映像に触れることで、防災意識を高める必要があると、改めて感じました。

第二常任委員会視察

平成29年10月17日・18日、福井県の鯖江市と越前町への視察に行きました。

鯖江市は「ものづくりの町」として有名ですが、現在は、ITを活用した協働のまちづくりを行い、ITをメガネ・繊維・漆器に続く産業にすることを目指しています。

鯖江市のこの取り組みは、全国的に注目され、移住・定住者が増え続け

ている元気いっぱいの子です。

鯖江市では、全国の自治体に先駆け、2010年から「オープンデータの取り組みをはじめ「民」と「官」が連携し、コミバスの運行情報やAED設置情報など、約40種類のデータが、スマホなどで逐一、見る事ができるようになりました。

また、IT弱者といわれる高齢者を対象に青年大学や公民館でのタブレット、アプリ講座を開催し、間口の狭かったITへの取り組みを広く普及させています。説明していただいたNPO法人「Hana道場」

の竹部美樹さんのまちづくりについての熱い思いに「まちづくりは、人づくり」という思いを新たにしました。その後に行われた意見交換も活発な意見が交わされ、予定時間を超過するなど充実した視察研修でした。

また、二日目の越前町では、空き家を改修し、移住・定住の「お試し体験」として利用している施設を視察しました。



まちづくりへの熱い思いを語られる竹部さん

本町でも人口増の取り組みを模索していますが、今回の鯖江市、越前町の事例は、大変参考になりました。

本町でも人口増の取り組みを模索していますが、今回の鯖江市、越前町の事例は、大変参考になりました。

町村議会広報研修会

平成29年11月17日に、福岡県自治会館にて長岡光弘さん（広報アドバイザー）による研修を受けました。「広報紙の編集のポイント」をテーマに、



紙面を診断される講師の長岡さん

住民にわかりやすい紙面構成か、読んでいただくための編集の工夫をしているか、見やすい紙面表現か、などを話されました。本町議会の広報紙については、新春対談などのおおむね好評価をいただきましたが「見出しの文字を大きくする」「表紙の説明を読みやすく工夫する」などのアドバイスも受けました。今回の研修の内容は、今後の紙面づくりの参考になるものばかりで、身の濃い研修会でした。



はぎもと えつこ
萩本 悦子

Q

がんばる地域まちづくり事業補助金は一律とすべきだ

A

現時点では、新規団体・継続団体への補助率を変更する考えはない



継続事業の「かかしコンテスト」も町の大きなイベントとなっている

がんばる地域まちづくり事業補助金

議員 がんばる地域まちづくり事業の補助率は、新規団体100%、継続団体90%となっている。

継続団体についても100%の補助率とする考えはないか。

町長 実施団体に事業費の節減など、一部負担を求めながら、現時点では継続団体への補助率90%変更する考えはない。

議員 新規団体と継続団体の補助率が異なる理由は何か。

まちづくり課長 住民のみながんが自由な発想のもとに協働の目的で活動をしていただくことは、素晴らしいことだと思っている。ただ過去の経緯として、100%の補助率ということで、一部に事業費の削減努力をされない事例もあった。

また初年度事業に取り組み団体には、後押しを

し、取り組みやすい環境を作りたいとの思いで補助率に差をつけている。

議員 この事業を実施している団体は、ほとんどがボランティア団体というのは、無償で活動を行っているため、内部に資金の蓄えはない。

新規団体と継続団体を比べた場合、事業についてのノウハウは、継続団体の方があると思うが、資金面に関しては、同じ状況だ。

継続団体は、自己負担分を捻出するために相当な努力を行っており、また事業を継続する上で大きな問題となっている。

この事業の趣旨は「協働のまちづくりを推進するため、住民が自ら企画やイベントを行い、地域を活性化するためのまちづくり活動」と謳われている。であるならば、新規団体・継続団体に限らず、補助率を一律100%

とすべきではないか、町長の考えを再度尋ねる。

町長 今、この場で質問があったから、そうします、とは答えられない。この事業の原資は、ポータル周辺対策交付金であり、この交付金をどのように活用するかというところで始めた事業だ。

加えて、元気なまちづくりをやるうという団体の皆さんに頑張っていたために事業を行うのであり、事業を継続していくために力を入れていきたいので、これからの問題として、しっかりと部で協議していく。

※この他にも「国際交流協会設立」「生涯学習まちづくり基本構想・基本計画」について質問しました。



交流施設と駅舎の建設を早 期に実現すべきだ



交流施設と駅舎の早期建設に先頭 に立って努力する



お だ たかのり
織 田 隆 徳



新たに建設された遠賀川駅舎

駅舎建設のJＲと の協議状況は

議員 新駅舎の建設につ
いて、J R九州との協議
の状況を尋ねる。

町長 交流施設を現駅舎
の位置に建設する構想は、
J R九州にアウトライン
を話している。駅舎の建
替えについては、今から
協議を進めていく。

交流施設と駅舎の 建設は実現可能か

議員 駅舎の火災により
簡易なプレハブの駅舎が
建設されている。交流施
設と駅舎の建設への町民
の関心が高い。町が計画
している交流施設と駅舎
が一体となった建設は、
実現可能か尋ねる。

町長 この事業の候補地
は、現駅舎を含むJ R九
州の所有であり、用地買
収や移転補償が必要とな
る。J R九州の理解を得
ること、補助金の管轄
である防衛省と国土交通

省の事業採択を得ること
が必要であり、私が先頭
に立って努力する。

がん検診を医療機 関で受診可能に

議員 胃がん検診は、内
視鏡検査の選択ができる
ようになったが、医療機
関で受けなければならな
い。しかし、他のがん検
診は医療機関での受診は
できない。がん検診の受
診率向上のためには、全
てのがん検診を医療機関
で受診できるようにすべ
きだ。

町長 特定健診・がん検
診は遠賀中間医師会に委
託しており、単価は1人
5022円であるが70
22円に引上げを要請さ
れている。本町は中間市
や遠賀郡内3町の640
0円に比べて安いので、
当面、今年度到他市町の
6400円に合わせる。
平成31年度以降は、単
価の引き上げに伴い、現
在の各地区公民館単位で

行っている健診を、受診
者が少ない場所の統合や
医療機関での受診を導入
するなど、健診方法の見
直しを行う。

教員の長時間勤務 を改善すべきだ

議員 近年、教員の長時
間勤務が問題視されてい
る。原因の一つに、部活
の指導の時間が要因と
なっており、本町でも平
日で1日1〜2時間、土
・日・祝日は4〜6時間
勤務している。改善すべ
きだ。

教員長 部活の顧問を2人
制にして、一人の勤務時
間を縮小している。また
土・日曜日の練習は、今
年から隔週どちらかを休
みを設けて、月2回の休
養日を設けたい。

※この他にも
「定住促進施策」
について質問しました。



はま おか
浜岡
みね さと
峯達

Q

本町ため池の築造年月は、
どのようになっているか

A

築造年月の調査を行う予定はない



改修された上別府地内のため池

ため池の築造年月
の調査の考えは

議員 資料によると本町の所管するため池は、17か所で、そのうち1か所は平成12年度に築造年月が判明していて、現存する16か所のため池が築造年月不明と推定したが、それで良いか。
町長 その通り。
議員 築造年月が不明だと、ため池改修時の作業に大きな支障が出るのではないかと思うが、製造年月の調査をするのにどのくらいの費用がかかるのか。
町長 築造年月が判明していないため池がほとんどであることから、調査は非常に困難かつ費用もかかると考えられ、費用の算出ができない状態にある。このため、築造年月の調査を行う予定はない。
議員 調査については不可能な答弁だったが、調査はやるべきと思うがい

かがか。

町長 現在のため池をどのように管理していくか、そういう部分で後世に伝えていくところに重点を置いていっているので、そのように理解していただきたい。
議員 国交省あたり、あるいは上部機関などに問い合わせをすれば見えてくるのではないかと思うが、その点の努力はしないのか。

町長 遠賀郡誌、県の地理全誌に載っていないものを、年代をさかのぼってする手だてを持ち合わせていないので、調査については今のところ予定はないと理解していただきたい。
議員 17か所中11か所の改修は終わっているが、残りの改修は。
町長 町内のため池17か所について、優先度の高

い順から、改修を行うように考えている。

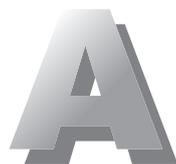
課長職に何を期待し、指導をするか

議員 組織の長に立つ者は、目標達成に向けて日々新たな心構えで、目標に対して実践していかなければ、組織は停滞してやがては機能を失っていくのではないかというふうにみてきた。町長は課長職に対し何を期待して、どのような指導をしているのか所見を伺う。
町長 課長職には、目標達成に向け、部下を育成指導、監督しながら遂行していくことを期待している。また、指導するものとして、それぞれの所属課において、町政の政策立案や、業務の統括責任者として部下の能力を向上させ、組織力を高め将来的展望に立って、取るべき政策改善を判断し推進していくように指導している。

ため池の改修計画は



宮田遠賀線（芙蓉南から木守西間）に街路灯の設置を



街路灯設置は困難だが、現場状況に応じて整備を検討していきたい



なか の しんざぶろう
仲野 新三郎



街路灯の設置が望まれる宮田遠賀線

宮田遠賀線に街路灯の設置が必要だ

議員 宮田遠賀線沿いには企業が誘致され工場建設が予定されており、今後交通量も増加すると予測される。また、食育交流防災センターには防災備蓄倉庫が併設されており、災害時には近隣住民をはじめたくさんの方々が避難所として利用される。その際に街路灯のない真っ暗な道では安全に避難することもできない。宮田遠賀線の芙蓉南から木守西間に街路灯の設置が必要だと考えるが町長の考えは。

望を受け予算枠の中で優先順位に基づき整備を行っている。ご指摘のように宮田遠賀線については交通量も増え、遠賀南中学校の通学路の指定も受けている。今後、沿線での工場や店舗の立地開発業者への協力も仰ぎながら、現場状況に応じて優先度の高いエリアから整備を検討していきたい。

コミュニティバスの更新時期は

議員 現在使用しているバス車両はいずれも10年以上使用しており、修理費や点検費用が年々増加している。利用者の安全を確保するためにも計画的に更新していくべきだと考えるが。

議員 平成30年4月から夏休みや冬休みなどの学校の長期休業日を分散化して、市町村などの地域別に他の月にまとまった連休を作り出す取り組みが導入され、小中高の公立校で義務化となるが、キッズウィークについての本町の方針は。

教育長 平成29年9月付けで学校教育施行令が改正され、新たに体験的学習活動休業日が規定された。制度の導入についてはもう少し丁寧な議論が必要ではないかと考える。

議員 全国でも来年度から導入するという自治体は聞いていないが、協議会を設置しているところはいくつかある。本町でも協議会を設置してこの制度についてしっかり議論するべきでは。

教育長 教育委員会、校長会において検討していきたい。

町長 地域公共交通網形成計画にあわせ、平成31年、32年、33年度に1台ずつ更新の予定だ。

キッズウィークについての方針は

※ 一般質問の議事録は、遠賀町ホームページ
(<http://www.town.onga.lg.jp/>)で公開します。



おした やす 尾下 康文

Q

新規就農者や後継者の事業 継承に対する支援とは

A

就農希望者には、農業振興調整会 議で支援・コーディネートする

農業次世代人材投資事業(経営開始型)

次世代を担う農業者となることを目指す者の
経営確立を支援するため、人・農地プランに位
置付けられ、原則として45歳未満で独立・自営
就農する認定新規就農者に対し、市町村を通じ
て、年間最大150万円を最長5年間交付。

- ※ 前年の所得に応じ、交付金額を変動
 - 前年の所得が100万円未満
→ 交付金額は150万円/年
 - 前年の所得が100万円以上350万円未満
→ 交付金額は変動
交付金額 = (350万円 - 前年の所得) × 3/5

農業次世代人材投資事業(経営開始
型)の支援内容 ※農林水産省ホームページから

新規就農者・後継 者への支援とは

議員 農業振興に関する

基本政策の中で、U・I・T
ーの新規就農者や後継
者の事業継承に対する支
援とは具体的にはどのよ
うなものか。また何人の
方が支援を受けているか。
町長 国の事業としての
農業次世代人材投資事業
の経営開始型では、個人
で5人、準備型では、夫
婦の方を含め4人が支援
を受けている。営農の雇
用事業では、1人の予定
者がいる。
また、町の事業として
は、新規就農者支援家賃
補助事業があり、1人の
方が支援を受けている。
他にコンバイン、トラク
ターなどの大型特殊免許
取得講習補助事業もある。
就農希望相談について
は、認定農業者、県、J
A、町などで組織する農
業振興調整会でトータ
ルのな支援・コーディネ

ートをしている。

議員 県外に住む方が、

本町で農業をしたいと考
えたとき、その情報を得
るのはホームページだと
思うが、栽培技術や販路、
研修所などソフト面の支
援、分かりやすいホーム
ページにする考えはない
か。

町長 国、県、町の事業
を通しながらやっている
が、ホームページでの情
報提供は必要だろうと思
っている。

まちづくり課長 新規就農希望

者の情報取得の手段とし
ては、県の関係の事務所
からと、農業大学校から
学生の就農先として、遠
賀、北九州エリアに人気
が高く、本町への希望者
があれば受け入れ先を紹
介している。

ホームページについて
は、情報として分散的に
なっているパンフレット、
チラシなどを一目瞭然と
なるような分かりやすい
ものに検討する。

議員 就農研修や販路、

経営研修など、起業支援
施設PIPIITや遠賀高
校、JAなどと協力して
進める考えはないか。

町長 一つの例だが、法
人化した経営者の力を借
りてやるという方法もあ
る。

まちづくり課長 遠賀高校との

連携については、JA青
年部と学校サイドとのフ
ィールドワークや講師の
招聘など、地域との密着
型で連携している。

新規就農者については、
経営基盤や技術取得など
非常に難しい問題がある。
やはり、国等の事業を活
用しながら、研修生とし
て技術取得し、いずれ独
立する形が一般的な支援
と考えている。

※この他にも

「上別府地区の水道配管
設備工事による給水トラ
ブル」
について質問しました。



2017年
第52回西日本伝統工芸展入選作
「卯の時雨」



2017年
第51回日本伝統工芸染織展入選作
「日々」

©omori kyoko

議会だよりに関するご意見・ご感想をお寄せください。遠賀町議会事務局

☎093(293)1235

e-mail: gikajimukyoku@town.onaga.lg.jp

皆さんの力で議会だよりをより良いものに 議会広報モニター募集

議会広報常任委員会では、「議会だより」に関して、町民の皆さんからの意見や感想、提言などを幅広くお聴きするため「議会広報モニター」を募集します。

● 仕事内容

▽「議会だより」に対するアンケートの記入

▽モニター会議への出席
(年2回程度)

● 対象

次の条件をすべて満たす人

①本町に住んでいる20歳以上の人

②議会広報に深い関心があり、公正な社会的見識がある人

③現在、常勤の公務員でない人

● 募集人数 5人以内

● 任期
平成30年4月1日～平成31年3月31日

● 申し込み・問い合わせ
遠賀町議会事務局

● 申し込み方法

▽「議会事務局(役場2階)に準備している専用の申込用紙に、住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業と、応募の動機または議会だよりの感想を記入し、提出してください。

● 締め切り
2月28日(水)
午後5時15分(必着)

● その他

▽モニターの選考は、年齢や性別、居住地域などを考慮し、厳正に行います。

▽選考結果は通知しますが、選考内容の公表は行いません。

▽モニターの選考は、年齢や性別、居住地域などを考慮し、厳正に行います。

▽選考結果は通知しますが、選考内容の公表は行いません。

▽選考結果は通知しますが、選考内容の公表は行いません。

▽選考結果は通知しますが、選考内容の公表は行いません。

▽選考結果は通知しますが、選考内容の公表は行いません。

☎093(293)1235
遠賀郡遠賀町大字今古賀513番地

3月です

● 今後の定例会は

詳しい日程は、2月下旬に遠賀町ホームページ
(<http://www.town.onaga.lg.jp/>)でお知らせします。

本会議の様子は、以下の場所でライブ中継を行います。
遠賀町役場・遠賀町中央公民館・ふれあいの里センター・駅前サービスセンター
※遠賀町ホームページからも、視聴することができます。

あ と が き

JR遠賀川駅が焼失し、約5か月が経ちました。昨年12月に、プレハブの駅舎が建て替えられましたが、以前より待合室などは狭く、朝夕の通勤時間帯は混雑しており、不便を感じていることと
思います。

現在、遠賀川駅の周辺という、利用者が多く公共性の高い場所の利便性を生かし、住民の皆さんと基地との交流の場「芦屋飛行場周辺まちづくり構想」～遠賀川駅周辺交流施設整備構想～を策定しました。

駅南開発や、駅前商店街の振興など、駅舎を含めたにぎわいを創出するための整備を進めていきます。

国や関係機関と協議を進め実現できるよう全力で取り組んでまいります。

尾下 康文

遠賀議会だより

発行責任者

議長 古野 修

議会広報 常任委員会

委員長 仲摩 靖浩

副委員長 萩尾 修身

委員 尾下 康文

田代 順二

濱田 竜一
萩本 悦子